

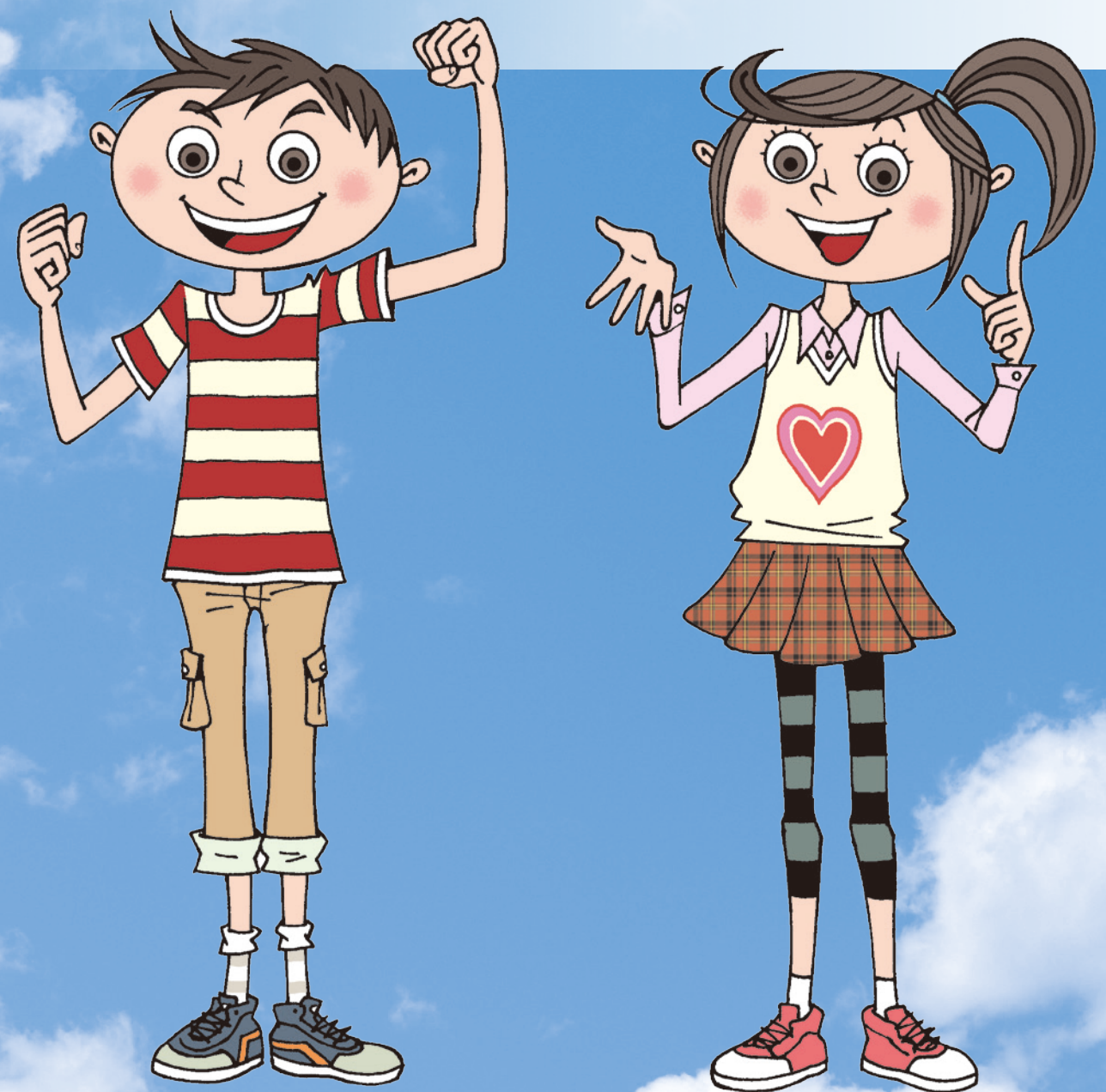
ポイント 1

教えやすく、学びやすい 教科書をめざしました。

外国語活動に楽しく取り組んでいる
子供たちの姿に元気をもらう一方で、
教科になったらどう教えたらよいだろうか、
英語の発音は大丈夫だろうか、
子供たちは英語嫌いにならないだろうか、と
不安を抱いている先生もいらっしゃるかもしれません。
私たちは、先生がたも子供たちも
安心して授業に向かえるような教科書づくりを
第一に心がけました。

ポイント 1-1 **HOP, STEP, JUMP**で学ぶプロセスを「見える化」

ポイント 1-2 授業づくりがイメージできるわかりやすい紙面構成



HOP, STEP, JUMPで学ぶプロセスを「見える化」

- 見通し→習得→活用のスモールステップで、指導がしやすいつくりです。
- 各小単元のねらいが明確なので、評価がしやすくなっています。

コミュニケーション力の基礎を身につけるため、『CROWN Jr.』では、2学年で6つの大きな言語活動の目標を設定し、それらに向けて学びを深める大単元構成としました。大単元は、新学習指導要領の3つの柱「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成を図れるよう、ねらいの異なる小単元を、段階を追って配置する構成としました。

■各学年にHOP～STEP～JUMPの大単元を3つずつ配置しています。

4～7月

HOP STEP STEP JUMP

9(8)～12月

HOP STEP STEP STEP JUMP

1～3月

HOP STEP STEP JUMP

CAN-DO リスト



スモールステップで、小さな成功体験を重ねられるので、学びたい気持ちを保つことができるね。



学習の進捗を表すアイコン

大単元の流れ

学びの見通しを立てる

HOP
Get Ready



HOPでは、大単元の全体像を把握します。子供が自身の力を確認する活動をおこない、JUMPでどのようなことを言えるようになりたいか、学びの見通しを立てます。

→p.12, p.17参照

コミュニケーション活動を通して基礎的・基本的な知識・技能を習得する

STEP
Lesson



STEPでは、場面を通して表現や語彙に出会い、それらを使いながら身につけます。「聞く」「話す」を中心に、「読む」「書く」活動にも慣れていきます。複数技能を統合した活動で、運用力を強化します。

→pp.10-11, pp.18-25参照

実際の場面で表現する(活用)

JUMP
Presentation



JUMPでは、経験した表現や語彙を、場面や目的の明確な言語活動の中で、思考力を働かせながら使います。**JUMP ①**、**JUMP ②**の2つの活動を配置し、一度活動した後に修正してやり直すことで、子供が達成感を得られるようにしました。

→p.12, pp.26-27参照

ふりかえり

指導書などでワークシートや子供の言語活動を見取るルーブリック(評価基準)を提供。

授業づくりがイメージできるわかりやすい 紙面構成

- パターン化された紙面構成で授業が組みやすくなっています。
- どこに何があるか、何の活動なのか、子供にもわかりやすい紙面構成です。

STEPでは、Lessonの構造を同じにすることで、どこに何があるかがわかりやすく、1レッスン、1時間の授業の組み立てがしやすい構成を実現させました。子供たちも、安心して楽しく活動に取り組むことができます。

インプット (パノラマ)

Panorama

- 楽しいイラストで、会話の場面と状況を提示。
- 気づきを促す豊富なインプット。



STEP Lesson



次に何をやるかわかるので、英語が多少わからなくても、ついていけそう。

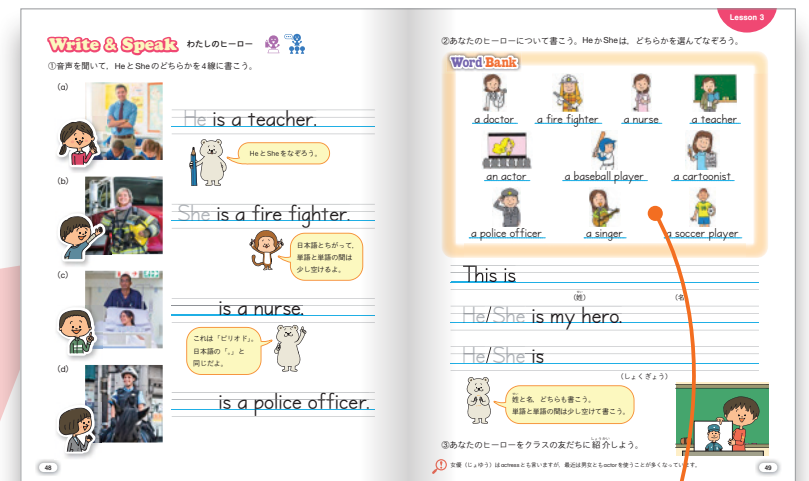
焦点化したインプットを経てアウトプットへ (Part 1~3)

- ターゲット表現を経験するボトムアップ型の活動。
- 推測して理解する力を育成するトップダウン型の活動。
- 英語の音や語句に慣れ親しむ楽しいチャンツ。

各Partとも左ページ上段は
Listen & Talk
ターゲットの表現を学びます。

まとめの活動 (Write & Talkなど)

- レッスンのまとめの活動。
- 経験したターゲット表現で「発表」「やり取り」「書く」活動。



◆5年
pp.40-49

6時間配当
各パートの詳細→
pp.18-25 参照
授業展開例→
pp.28-29 参照



**Write & Talk /
Write & Speak /
Listen & Write**
「書く」活動も取り入れながら、ターゲット表現を使って自己表現をします。

各Partとも下段は語句や表現の練習。

Sound Chant 英語の音に慣れ親しむチャンツです。

Word Chant いろいろな語句に親しむチャンツです。

Talk to Friends **Enjoy Listening**の文章の異なる例を提示します。

各Partとも右ページ上段は各種活動。

Story なじみのある物語を英語で味わいます。

実世界の英語 教室の外の世界で出会う英語に親しみます。

Enjoy Reading お話を聞きながら、文字に親しみます。

Enjoy Listening 各パートで経験した表現を、まとまりのある文で確認します。

★5つの領域を示すアイコンで、どんな力を育成するかを明確にしました。





◆5年 p.39

Task 1

診断タスク

今の力でできることをやってみる。

Task 2

動機づけタスク

JUMPで目指す姿を確認。

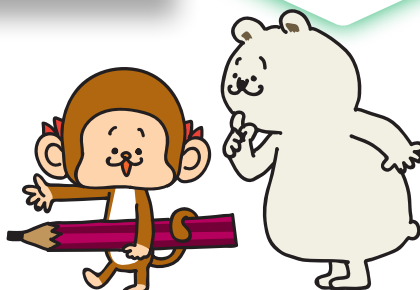
My Goal

目標設定

ゴールへの見通しをもつ。

HOPでは、子供たちは活動をやってみて、それまでに経験した力でできること、できないことを確かめ、JUMPに向けて目標を設定します。

1時間
配当



HOPで目標設定したことが、JUMPに結びついているんだね。STEPも目標をもって取り組めそう。

JUMP ①

目的・場面・
状況の理解

見通し、準備

コミュニケーション活動

JUMP ②

JUMP ①でできなかったことを修正して再チャレンジ

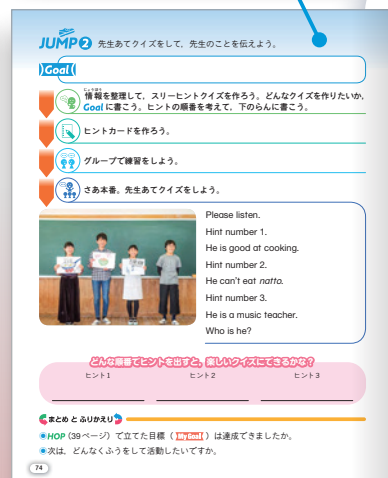
6~8時間配当

詳細→

pp.26-27 参照

授業展開例→

pp.28-29参照



◆5年 pp.72-74